

模範動作と自分の動作を タブレットで簡単に比較

ペンギンシステム

運動技能の習得や向上には、自分の動作やフォームを客観的に認識し、正しいフォームへ近づけていくことが重要だ。ペンギンシステムは、タブレット端末で模範の動作と自分の動作を簡単に比較することができるソフトウェア「見ん者（みんじゃ）」を紹介する。

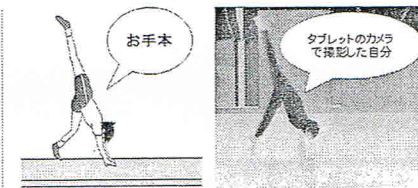
指導内容で選ぶ
多彩な比較機能

本ソフトは筑波大学の西嶋尚彦教授との共同研究開発によるもの。西嶋教授の研究でも、自分の動作を模範動作と比較し、違いを明確に把握すると、効率的に運動能力が向上することが明らかになっている。

「見ん者」では、主に3つの方法で自分の動作と模範動作を比べることができる。

1、模範動作と自分の動

正しいフォームが身につき練習意欲も高まる



作の動画を撮影後すぐに、同じ画面上で並べて見比べる。

2、動作ポイントごとに模範動作と自分の動作を比較する。静止画の連続写真にすることで、動画よりもよりわかりやすく動作の違いを確認できる。

3、模範動作と自分の動作を重ね合わせて見る。模範動作と自分の動作を比較するほか、好調時の自分のフォームと比較することでフォームの崩れも修正できる。

教師が指導をする際にもわかりやすくポイントや課題を伝えられるため、指導の補助ツールとして有効だ。また、児童・生徒にも容易に操作でき、教え合い・学び合いのツールともなる。

半年間の練習で無回転シュート習得

「上達確認機能」では、複数の練習画像を比べることで、自分の上達度も確認できる。「見ん者」を活用することで、サッカー部員ではない高校生が、半年で無回転シュートを蹴ることができるようになった事例もある。

また、体育以外にも書道、技術、家庭科、音楽など実技系科目、部活動での活用もできる。▼詳細

細い www.penguins.co.jp/

……..
タブレットで
撮影してすぐ
比較できる

見ん者

教育家庭新聞 教育マルチメディア号 2014年5月5日号

「教育ITソリューションEXPO」特集内「注目アース」欄